

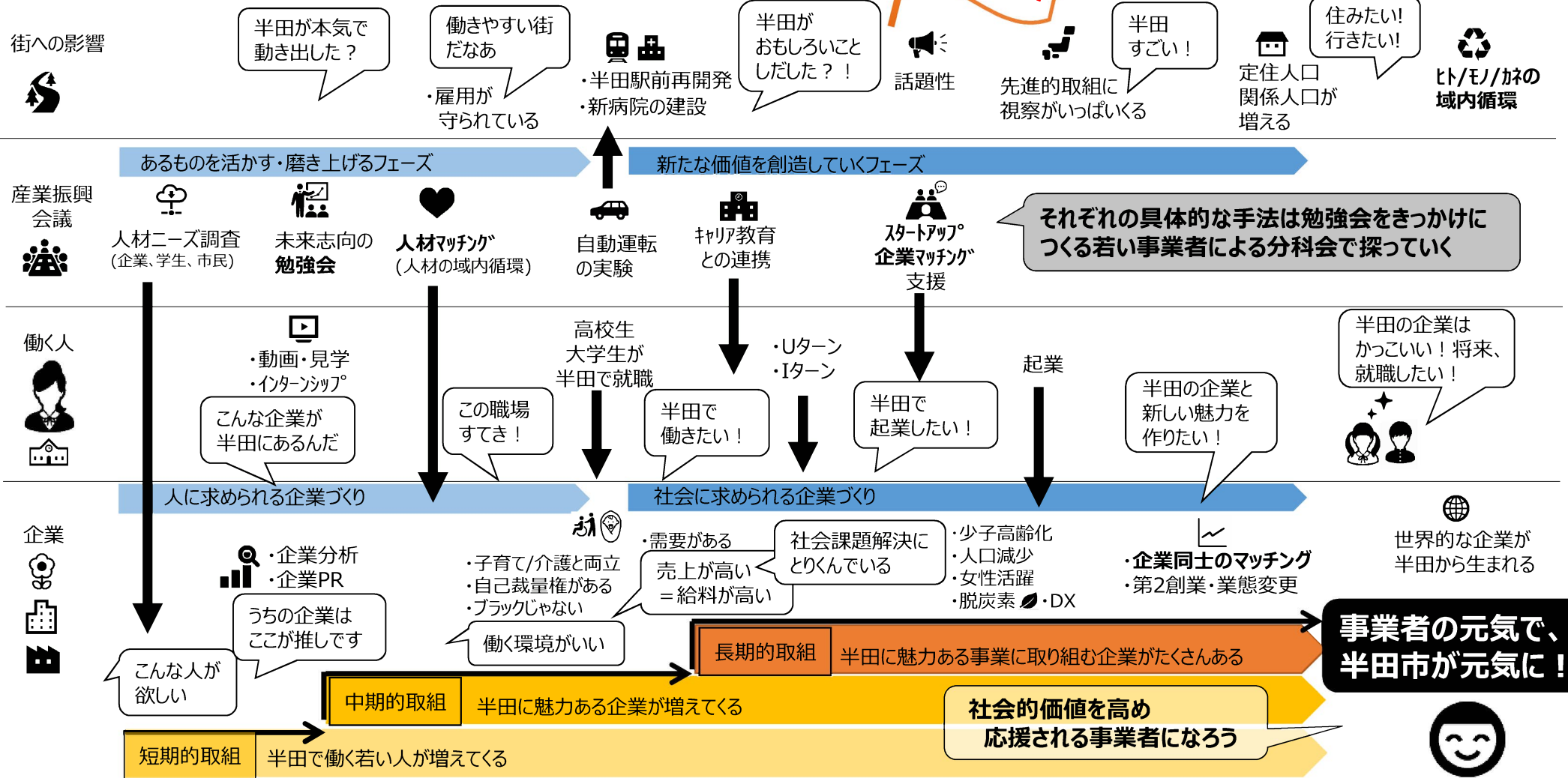
#### 第4回 半田市産業振興会議

日 時	令和4年12月19日(月)10:00-12:00
場 所	小栗家住宅
委 員	別紙委員名簿
内 容	1. あいさつ 2. 産業振興策について 3. 勉強会 (1) 基調講義「半田の産業振興」(講師：小栗宏次副委員長) (2) 意見交換 4. その他
議事録作成者	産業課 赤坂

決定事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・産業振興会議として、目指していきたい半田の産業振興の全体イメージを別紙の通り提示。その上で、委員長提案の以下の方向性について承認。</li><li>①働く人と、企業に対して、産業振興会議をきっかけに、短期・中期・長期と、戦略的な産業振興策を打っていくことで、市長の目指す「事業者の元気で、半田市が元気になる状態」を目指す。</li><li>②この方針を実現していくために、産業振興会議の下部組織を立ち上げる。</li><li>③下部組織のリーダーは、産業振興会議の委員から選出し、その人事は委員長に一任する。</li><li>④下部組織は、初期段階では2つとし、1つは「人材獲得のための分科会」、もう1つは「未来志向の勉強会」とする。</li><li>・人材に関する調査結果や勉強会での議論をもって、分科会の在り方も検討していく。</li><li>・下部組織で実施していく手法や具体的な内容をどうするかについては、引き続き産業振興会議にて議論し、決定していく。</li></ul>
今後の予定 懸案事項等	<ul style="list-style-type: none"><li>・次回会議までに、下部組織の具体案を示す。</li><li>・次回会議：令和5年2月2日(木)13:30~15:30 開催</li></ul>

# 【半田市産業振興会議 発!】半田ブランド世界進出プラン

※ ここでいう「企業」= 農業・商業・工業の総称



2022/12/19

## 1 小栗家&小栗家住宅

- ・1605（初代小栗三郎兵衛）～

新田開発 → 酒造（海運） → 穀物（肥料：鉄道） → 醸造（味噌醤油）

小栗家住宅（招僊亭）

- ・1870～（10代：Innovation House）（小栗家訓：足跡を残せ）
- ・2022～（国指定重要文化財）（足助：旧鈴木家住宅に匹敵）

## 2 産業振興

- ・新産業の創出（長期戦略：政治的アプローチ）
- ・既存産業の磨き上げ（人：モノ：情報）

DX：Digital Transformation

- ・衣浦港（海運）
- ・鉄道（国鉄）
- ・情報通信（インターネット）

事例 100万円の柿（岐阜（柿）：天下富舞）



話題になると拡散する時代（ヒカキン：144万回）

データ社会の到来

- ・半田の産業を磨き上げる

知多牛・豚、野菜、フルーツ・・・

観光（山車、蔵、南吉、赤レンガ）（運河、花（彼岸花、モッコウバラ））

サービス（食、イベント、・・・）

## 3 update HANDA2037 (100×100 List)の提案

半田をアップデートしよう！

未来の半田（市政100周年の2037年）のために100の出来る事をやろう！

未来の半田：・事業者が元気＝半田市が元気

- ・社会的価値を高め応援される事業者
- ・先進的取り組みに視察がいっぱい来る半田
- ・おもしろいまち半田
- ・ヒト／モノ／カネの域内循環（意義あり！）

→事例：地域で作って都会で売る（群言堂）



【提案】Team2037 (100の提案を考えるチーム)を作ろう！

→半田の産業をどうすればバージョンアップできる？

→半田の文化資産の活用でサービス産業をバージョンアップ

→新しい税（ふるさと納税）で何が出来る？

→事業者がマネして、それぞれの会社でも100Listを作ってくれたら大成功！